

||||こんなものまで!?!||||



ドライブスルーで らくらく

ドライブスルーは車に乗ったままで商品を購入できる便利なサービス。これまで主にファストフード店などで取り入れられてきましたが、実は意外な所でもこのドライブスルーが活躍しています。



岩手のドライブスルー

商品を注文するのも、受け取るのも車に乗ったまま。ドライブスルーは「雨や雪の日でも濡れずに買える」「わざわざ車から乗り降りする必要がない」など、特に家族連れやお年寄りを中心に便利なサービスとして知られています。

発祥は車社会のアメリカ。アメリカでは多くの場所で活用されていますが、岩手で主に見かけるのはファストフード店やコーヒーチェーン店。メニューボードの前でマイクを使って注文し、車を少し進めて受け取り口へ。そこで商品を受け取り、支払いをするのが一般的なスタイルです。

今回は、薬、コーヒー、郵便、おすしの4つのドライブスルーをご紹介します。

- ① まずはドライブスルー窓口へ。
- ② 処方箋とお薬手帳を一緒に出します。
- ③ 携帯電話を受け取って駐車場へ。薬局で確認したいことがあった場合は電話がかかります。
- ④ 店内で待っている人と合わせた順番で薬が調剤されます。携帯電話に「お薬ができました」と表示されたら、受け取り窓口へ進みます。
- ⑤ 受け取りももちろん車に乗ったまま。車の乗り降りが大変なお年寄りにも好評です。



薬

足腰が弱いお年寄りにも大好評



①



③



②

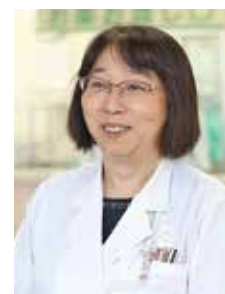


④



⑤

盛岡市立病院前にある「銀河薬局本店」は、12年前の開業時からお客さまサービスの一環としてドライブスルーでも処方薬を扱っています。利用者は総利用者の約1割程度。管理薬剤師の杉山智恵子さんによると、一度便利さを実感すると次からもドライブスルーを利用する人が多いとか。手軽なドライブスルーでも扱うのは薬。車の中で待つ患者さんには連絡用の携帯電話を渡し、必要に応じて確認をとりながら作業しています。



銀河薬局の管理薬剤師、杉山智恵子さん「インフルエンザなどの流行時はもちろん、熱があつて車の中で休んでいたい人などに、特に好評です」



case 2 | コーヒー

自家焙煎の本格コーヒーをドライブスルーで

「Café LAube(カフェローブ)」はドライブスルー専門の自家焙煎(ばいせん)コーヒー店。最初は週末のみの営業でしたが、2015年からは全日営業に。今では平日80杯、週末には200杯もの売り上げがあるそうで、手軽に本格コーヒーを楽しめると人気です。「お客さんの回転率が高いので、焙煎したての新鮮なコーヒーを新鮮なうちに提供するには、ドライブスルーという形態がぴったりでした」と店主の明戸一真さん。注文はタブレット型端末で。アレンジコーヒーや手作りスイーツも人気です。



北上市の国道4号線沿い。花北モータースクール隣にある「カフェローブ」



手軽さはもちろん、コーヒーそのものがおいしいと人気

左がオーナーの明戸一真さん。この店舗もコーヒーの焙煎機も明戸さんの手作り

「Café LAube」北上市飯豊町(花北モータースクール隣)



case 3 | 郵便

ドライブスルー歴19年のポスト

設置から19年。盛岡北郵便局のドライブスルーポストは東北管内では初めてのドライブスルーポスト。全国的にも珍しいようですが、近隣の人たちにとってはおなじみの存在となっています。

たった1枚のハガキを出すために子どものチャイルドシートを外して、付けて…という手間も不要。膝が痛くて車の乗り降りが大変というお年寄りにも好評です。



この丸い青い看板が目印



盛岡北郵便局のドライブスルーポストは交通量の多い国分通りではなく、東側道路に面して設けられています

チャグチャグ馬こ付きの特殊ポストへ、車に乗ったまま投函(とうかん)



盛岡北郵便局 盛岡市月が丘3-28-1 TEL019(643)9055



case 4 | お寿司

持ち帰りメニューから さっと選んで自宅で楽しむ

国道4号沿い。盛岡三本柳にある「はま寿司盛岡三本柳店」。2013年9月のオープン時からドライブスルーにも対応しており、お持ち帰りメニューの中から、好みのものを選んで番号で注文するシステムです。

持ち帰って自宅でゆっくり食事できるので小さな子どもがいる家族の利用が多いそう。県内ではほかに一関店、奥州水沢店、花巻桜台店もドライブスルーに対応しています。



ドライブスルーで購入できるのは持ち帰りメニュー



購入商品をまず確認!確認後、袋に入れて渡してくれます

はま寿司盛岡三本柳店 盛岡市三本柳4-29-1 TEL019(614)0877